

# 環境活動レポート

平成22年度分

(平成22年1月～平成22年12月)

有限会社 湘南カンセー

作成 平成23年2月1日

1	会社概要
2	組織の体制
3	環境方針
4	環境管理実施体制
5	目標の達成状況
6	目標設定
7	環境実施計画書 平成22年度
8	環境実施計画書 平成23年度
9	環境活動の取組結果の評価
10	取組結果の評価
11	環境関連法規の違反・訴訟の有無
12	代表者による全体評価と見直しの結果

## 1 会社の概要

商号	有限会社 湘南カンセー	
本社所在地	神奈川県藤沢市城南2丁目2番8号(認証登録範囲)	
TEL/FAX	0466-35-8695 / 0466-35-8694	
茅ヶ崎事業所	神奈川県茅ヶ崎市赤羽根2866番地(認証登録範囲)	
TEL/FAX	0467-54-6979 / 0467-54-7916	
E-mail	<a href="mailto:kanse-chigasaki@tree.odn.ne.jp">kanse-chigasaki@tree.odn.ne.jp</a>	
設立・創業	平成2年11月6日	
資本金	10,000千円	
売上高	310,000千円	平成22年7月決算
代表者	代表取締役社長	山崎 清 (平成2年11月6日就任)
役員等	取締役	山崎泰子 (平成2年11月6日就任) 小沢敦良 (平成20年11月1日就任) 安藤泰子 (平成20年11月1日就任) 三浦宏生 (平成20年11月1日就任)
従業員数	19名	
会社履歴	平成2年11月	神奈川県藤沢市に有限会社 湘南カンセーを(資本金3,000千円)設立
		神奈川県茅ヶ崎市に茅ヶ崎事業所を設立。
	平成2年12月	茅ヶ崎市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得。
		神奈川県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
		横浜市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
	平成3年4月	藤沢市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得。
	平成12年4月	相模原市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
	平成15年10月	川崎市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
	平成16年1月	綾瀬市一般廃棄物収集運搬の許可を取得。
	平成16年2月	鎌倉市一般廃棄物収集運搬の許可を取得。
	平成16年12月	千葉市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
		千葉県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
	平成18年7月	海老名市一般廃棄物収集運搬の許可を取得。
	平成19年6月	エコアクション21取得
	平成20年11月	平塚市一般廃棄物収集運搬の許可を取得。
	平成20年11月	資本金10,000千円へ増資。
	平成21年7月	座間市一般廃棄物収集運搬の許可を取得。
	平成21年9月	寒川町一般廃棄物収集運搬の許可を取得。

主要取引銀行 横浜銀行・さがみ農業協同組合・三浦藤沢信用金庫

営業品目 一般廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業  
 \* 取扱う産業廃棄物の種類(特別管理産業廃棄物を除く)  
 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑  
 木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、がれき類  
 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

### 廃棄物収集運搬許可車両保有一覧表

4tパッカー	1台	2tコンテナ	2台
3tパッカー	6台	3tダンプ	1台
2tパッカー	6台	1.5t平ボディー	1台
4tコンテナ	2台	0.85t平ボディー	1台
3tコンテナ	1台	軽トラック	1台
		合計	23台

許可の内容

産業廃棄物収集運搬許可	神奈川県	第1403035795号	許可	平成17年12月21日
	横浜市	第5600035795号	有効期限	平成27年12月20日
	川崎市	第5700035795号	許可	平成17年12月26日
	相模原市	第9800035795号	有効期限	平成27年12月25日
	千葉県	第1200035795号	許可	平成20年10月1日
	千葉市	第5500035795号	有効期限	平成25年9月30日
			許可	平成17年12月21日
			有効期限	平成27年12月20日
			許可	平成22年1月21日
			有効期限	平成26年12月12日
			許可	平成22年1月29日
			有効期限	平成26年12月2日
一般廃棄物収集運搬業許可	藤沢市	第1号14	許可	平成22年4月1日
	茅ヶ崎市	第27号	有効期限	平成24年3月31日
	綾瀬市	第47号	許可	平成21年7月4日
	鎌倉市	第36号	有効期限	平成23年7月3日
	海老名市	第1313号	許可	平成21年7月4日
	平塚市	第2-44号	有効期限	平成23年7月3日
	座間市	第45号	許可	平成22年2月4日
	寒川町	第69号	有効期限	平成24年2月3日
			許可	平成22年4月1日
			有効期限	平成24年3月31日
			許可	平成20年11月25日
			有効期限	平成24年11月24日
			許可	平成22年4月1日
			有効期限	平成24年3月31日
			許可	平成21年9月25日
			有効期限	平成23年6月30日

収集運搬許可書 取扱品目一覧

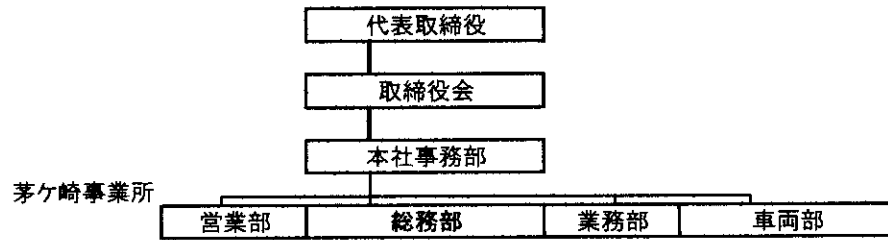
	神奈川県	横浜市	川崎市	相模原市	千葉県	千葉市
燃え殻	○	○	○	○	×	×
汚泥	○	○	○	○	○	○
廃油	○	○	○	○	○	○
廃酸	○	○	×	×	○	○
廃アルカリ	○	○	×	×	○	○
廃プラ類	○	○	○	○	○	○
紙くず	○	○	○	○	○	○
木くず	○	○	○	○	○	○
繊維くず	○	○	○	○	○	○
動植物性残さ	○	○	×	○	○	○
ゴムくず	○	○	×	○	×	×
金属くず	○	○	○	○	○	○
ガラスくず及 がれき類	○	○	○	○	○	○

\* 廃棄物収集運搬実績 平成22年度実績 9471t

\* 廃棄物の収集運搬 随時無料にて御見積致します。

## 2 組織の体制

### 組織図



環境管理責任者 茅ヶ崎事業所 営業部長 三浦宏生 0467-54-6979  
 認証登録範囲 全ての組織及び活動

### 産業廃棄物関係講習会の受講状況

産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処分業の許可申請に関する講習会  
 【産業廃棄物の収集・運搬課程】

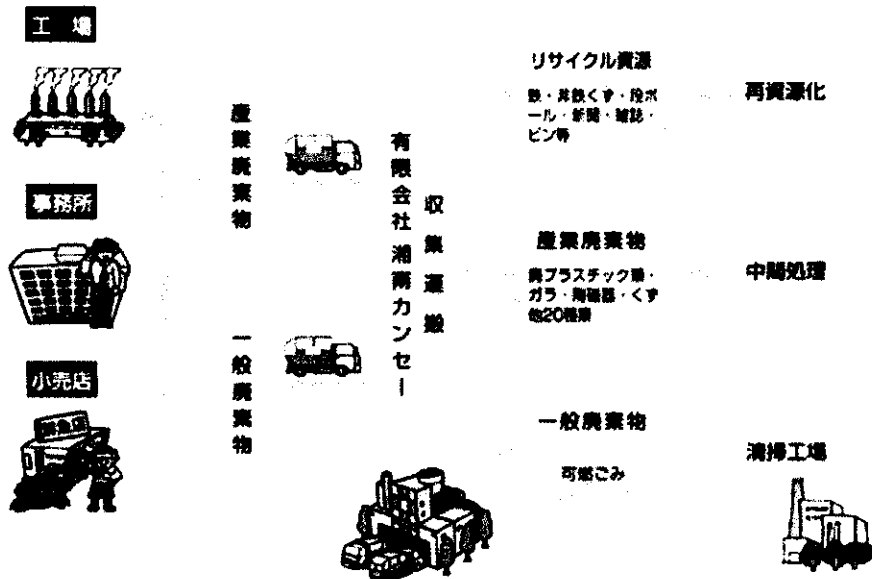
- ・実施者 (財)日本産業廃棄物処理振興センター
- ・終了日 平成21年 7月16日
- ・修了者数及修了証番号: 1名(修了証番号第 509036132 号)

神奈川県公安委員会許可  
 ・事務機商 第03-04号  
 ・金属屑商 第03-05号

### その他

- (1)危険物乙種第4類 2名
- (2)フォークリフト運転講習修了 13名
- (3)安全運転管理者修了講習 2名
- (4)大型自動車運転免許 1名

### 廃棄物の処理の流れ



### 3 環境方針

有限会社 湘南カンセーは、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬を業とする会社です。風光明媚な湘南の地で環境整備を業とす " 環整 " であり、または未完のものを作り上げていくという考えから名付けてあります。

当社の理念は、" 企業は人なり、人は心にあり " です。物が豊かになったからといって、必ずしも人の心が豊かになるとは限りません。心をいかに豊かにするかが重要なのです。

環境事業に係わる一人一人が自分の仕事に誇りを持ち、理念をもって行動をすることで、心を豊かに社会貢献をしていきます。

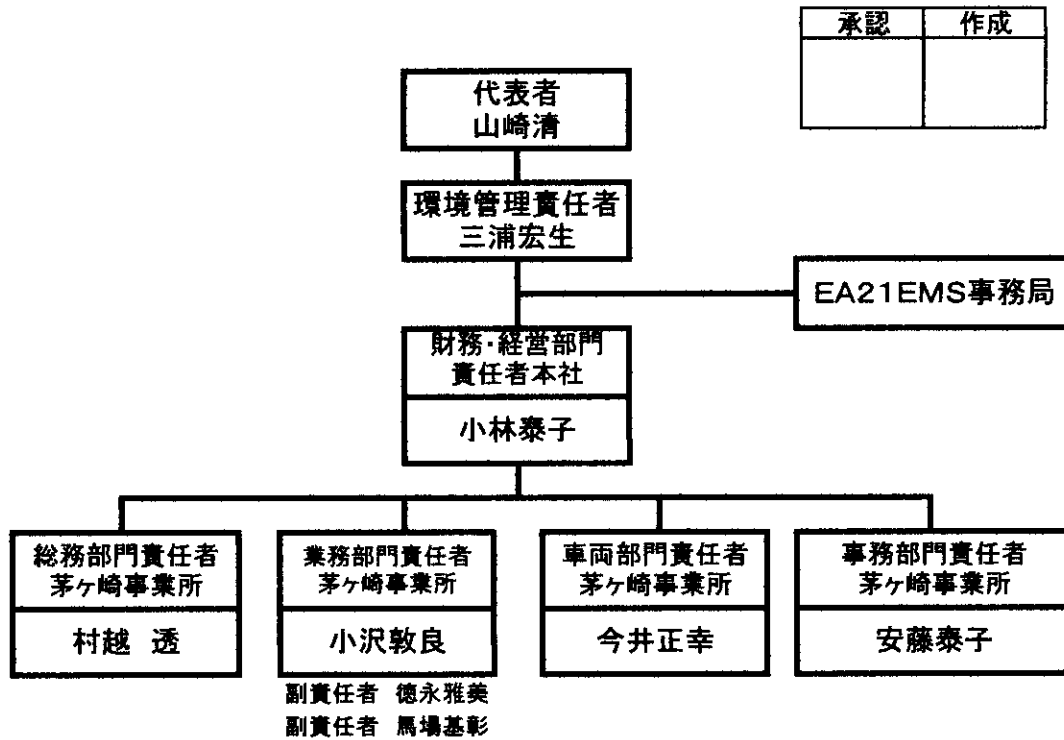
1. 当社は、関連ある環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、お客様にとって安心して任せられる廃棄物の収集運搬に専念すると共に、環境マネジメントシステムの継続的改善に取り組みます。
2. 当社は次に挙げる事項を重点テーマとして、環境目的目標に設定し、見直しの仕組みを設け、全社員と共に、心豊かにこの達成に取り組みます。
  - 1) 当社は地域社会への貢献を目指し、廃棄物の収集運搬量の増加を図ることによって、循環型社会の拡大に取り組みます。
  - 2) 当社は事業活動の効率化を図り、二酸化炭素排出量の削減や地球環境にとってかけがえのない資源の節約に積極的に取り組みます。
3. 当社は運送車輛や設備の維持管理に努めると共に、環境の汚染予防に取り組みます。
4. 当社はこの方針を全社員及び関連企業者に周知すると共に、社外にも公表します。

2011年1月15日

有限会社 湘南カンセー  
代表取締役 山崎 清

## 4 環境管理実施体制

作成平成23年05月27日



役職	責任および権限
社長	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境管理責任者の任命</li> <li>2. 環境方針の制定</li> <li>3. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備</li> <li>4. 環境経営システムの定期的見直しの実施</li> <li>5. 社内情報の外部公開可否決定</li> </ol>
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境経営システムの確立、実施および維持するための処置</li> <li>2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告</li> <li>3. 推進機関であるEA21EMS事務局の責任者として事務局運営</li> <li>4. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者</li> </ol>
部門責任者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部門の環境経営システムの部門実施事項責任者</li> <li>2. 部門実施事項の部門員への教育および活動の徹底</li> </ol>

承認	作成

H 平成23年2月1日

目的	目標	実績	評価	主な活動	
	H22.1~H22.12	H22.1~H22.12			
二酸化炭素排出量	収集運搬車の軽油量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /収集運搬量 t)	基準年の1.3倍 ( 20.28 )	6.48%増*1 ( 21.59 )	△	・急発進を無くす ・パッカー車の連続積込操作をサイクル化  ・コース管理の徹底
	軽油使用量実績 (ℓ)	21年度実績 65633ℓ	22年度実績 68441ℓ		
	電力の使用量削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	23%減 ( 7,443 )	21.35%減 ( 7,602 )	◎	・待機電力の削減を徹底する ・エアコンの温度管理を
廃棄物	事務所より排出される廃棄物削減 (t)	10%減 ( 1.62 )	12%減 ( 1.58 )	◎	・廃棄物を分類してチェックする ・各自ごみの持ち帰り
資源の投入	収集運搬量の増加 (t)	基準年の10%増 ( 9,434 )	10.43%増 ( 9,471 )	◎	・営業時の資料作成 ・提案(リサイクル率の向上) ・瞬時の対応に適應
	コピー用紙の使用量削減 (枚数)	3%減 ( 29,791 )	60.44%増*2 ( 49,274 )	●	コピー用紙の裏紙使用
水の使用	上水の使用量	現状把握11m <sup>3</sup> の3%減 ( 10.67 )	5.00%減 ( 10.45 )	◎	・蛇口管理の徹底
	地下水使用の取り決めの遵守	遵守率 100%	遵守率 100%	◎	・飲料水管理の徹底より使用量を削減する

## 備考

- \*1 収集運搬車の軽油量削減 20.28を目標値としましたが、遠方地収集及び顧客増加による為。(県西部)
- \*2 ・1県2市許可更新及び新規顧客の契約書作成のため増加。  
・書類管理の増大

## 特記事項

- \*1 藤沢市廃棄物対策協議会が主催する、ビーチクリーン活動に参加しています。
- \*2 「ペットボトルキャップでワクチンを贈りましょう」の活動に参加しています。
- \*3 神奈川県不法投棄撲滅キャンペーンに参加しました。
- \*4 藤沢市の環境フェアに藤沢市資源回収協同組合の一員として参加しました。
- \*5 れんこちゃん1号機設置。ちがさき自然エネルギーネットワーク：地球温暖化防止に協賛しています。

承認	作成

H23.1.10作成

目的	基準年 H18.1~H18.12	目 標				
		2年目 H20.12	3年目 H21.12	4年目 H22.12	5年目 H23.12	
二酸化炭素 排出量	収集運搬車の軽油量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /収集運搬量 t)	15.6 (134193/8577)	3%減 15.1	基準年の1.2 倍 18.72	基準年の1.3 倍 20.28 *1	基準年の1.3 倍 20.28 *1
	電力の使用量削減 *4 (kg-CO <sub>2</sub> )	9,666	10%減 8,699	13%減 8,409	23%減 7,443	23%減 7,443 *2
*電力の使用量が、大幅削減。2年目以降の目標値を変更。						
廃棄物	事務所より排出される廃棄物削減(t)	1.8	3%減 1.74	8%減 1.65	10%減 1.62	13%減 1.57
資源の投入	収集運搬量の増加 (t)	8,577	10%増 9,434	基準年維持 8577	基準年の 10%増 9,434	基準年の 11%増 9,520
	コピー用紙の使用量削減 (枚数)	21年度枚数 41714枚 を基準値に設定変更*3	19年度の 1%減 30,405	19年度の3% 減 29,791	19年度の3% 減 29,791	21年度の1% 減 41,297
*コピー用紙の削減は、事務量増加の為、試行錯誤の結果、基準値変更。19年度は現状把握30712枚。						
排水	上水使用量の削減	—————	現状把握	現状把握11m <sup>3</sup>	3%減 10.67	6.00%減 10.34
	地下水使用の取り決めの遵守	—————	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%
*地下水使用量については、流量計が無く測定不能な為、水使用の管理の徹底により 使用量を削減する。						
社員教育の実施	—————	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%

- \*1 顧客増減があり昨年同数値に設定。
- \*2 目標達成にいたらなかったので再度同設定。
- \*3 21年度より回収範囲増大のため21年度の数値を基準値に設定。
- \*4 購入電力の排出係数は、0.378を使用している。





## 9 環境活動の取組結果の評価

エコアクション21に取り組む事で、当社の環境活動が活性化されてきた。

環境経営システムに関する事項は、2%の向上ができました。

事業活動からのアウトプットに関する活動は、1%の向上でした。

事業活動からのインプットに関する活動は、77%から86%と、大幅に向上できました。

廃棄物収集運搬業者として、各排出事業所様の廃棄物に対しリサイクル処理を推進して参りましたが、環境教育を実施した事により、当社としても環境活動を実行してきた結果、省エネルギーの拡大は、改善できました。

### 今後の取り組み

前年度同様、地道に一步步環境保全のための仕組み・体制を構築してきました、まだまだ改善項目がありますが、多少ですが、改善されております。

環境教育に関しては、改善しなければならない点が、多々ありますので、改善成果を上げる努力を、着実に活動していきたく、また、それに伴いリサイクル処理の向上に努めていきたいと思っております。

### 環境保全の取組チェック結果

改善前：H・22年1月

改善後：H・23年1月

施 策	チェック結果の点数		満点の場合の点数		施策実施度合(%)	
	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後
<b>1. 事業活動へのインプットに関する項目</b>	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後
1) 省エネルギー、新エネルギー使用の拡大	6	7	10	10	60	70
2) 省資源、グリーン購入	4	4	4	4	100	100
3) 節水、水の効率利用	7	8	8	8	88	100
小 計	17	19	22	22	77	86
<b>2. 事業活動からのアウトプットに関する項目</b>	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後
1) 二酸化炭素の排出抑制、大気汚染の防止	12	14	14	14	86	87
2) 化学物質対策	0	0	0	0	—	—
3) 受託した産業廃棄物の処理における環境配慮	0	0	0	0	—	—
4) 事業所等における一般廃棄物の排出抑制	26	25	26	26	100	96
5) 排水処理	0	0	0	0	—	—
6) 収集運搬に伴う環境負荷の低減	57	57	60	60	95	95
小 計	95	96	100	100	95	96
<b>3. 環境経営システムに関わる項目</b>	改善前	改善後	改善前	改善後	改善前	改善後
1) 環境保全のための仕組み・体制の整備	56	58	70	70	80	83
2) 環境教育、環境保全活動の推奨等	17	17	28	28	61	61
3) 情報提供、社会貢献、地域の環境保全	10	10	20	20	50	50
4) エコビジネス、技術開発	0	0	0	0	—	—
5) 国際協力及び海外事業における配慮	0	0	0	0	—	—
小 計	83	85	118	118	70	72
<b>全 項 目 合 計</b>	195	200	240	240	81	83

## 11 環境関連法規の違反・訴訟の有無

1. 自主的にチェックした結果、環境関連法規の違反はありません。
2. 過去5年以内に関係当局よりの指摘は現在までありません。

## 12 代表者による全体評価と見直しの結果

1年間の取り組みによって、社員一人ひとりの自覚と努力の成果はみられますが、悪化したまま回復しない社会経済情勢中での対応方法等、改善できる課題は残っているので、また一年かけ、各自、目の前の小さな改善から、はじめる努力をしてください。尚、今年は、3月に東北関東大震災が発生し、その影響により、計画停電等、今夏の状況がわかりません。しかし、お客様には、迅速かつ正確な対応で、廃棄物の収集運搬に取り組み、今後も一層、廃棄物の運搬量増加、及び循環型社会拡大に努力します。